

議会だより

[第3回尾道市議会定例会](6月)

平成19年の第3回尾道市議会定例会は、6月22日から7月3日までの12日間にわたり開会されました。市長からは、就任後初の定例会ということで所信表明が行われました。議案については、人事議案5案と11件の報告のほか、平成19年度尾道市一般会計補正予算案(第1号)等15議案が提出され、慎重に審査が行われた結果、原案の通り可決されました。

一般質問では、各会派を代表して議員が市政全般にわたる諸問題について質問を行い、市当局の考えをたどりました。また、議員からは、意見書3案が建議案として提案され、可決後、関係行政庁及び国会に送付されました。



議会の動き

- 6月22日 議会運営委員会
本会議(開会)
会期決定
市長の所信表明
副市長の選任同意
監査委員の選任同意
公平委員会の委員の
選任同意
補正予算等提案
提出議案の説明
- 26日 本会議 一般質問
- 27日 本会議 一般質問
- 28日 総務委員会
民生委員会
- 29日 文教経済委員会
建設委員会
議会運営委員会
本会議(閉会)
委員長報告
討論
採決
人権擁護委員の選任
同意
中国横断自動車道尾
道松江線建設促進特
別委員会設置

上程議案

補正予算

一般会計予算(第1号)

歳入歳出それぞれ1億6,814万2,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ556億4,614万2,000円とするものである。補正の主なものは、人事異動に伴う増減の調整や夏休みを控え利用の増え

るびんご運動公園の大型遊具等の改修経費、6月4日に開始した市民課窓口での旅券の申請受理及び交付業務に伴う申請者の利便を図るため収入印紙、返信用はがきの取り扱いを行うための予算措置である。

介護保険事業特別会計予算(第1号)

歳入歳出それぞれ1,365万4,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ118億169万6,000円とするものである。補正の主なものは、人事異動に伴う増減の調整や中部地域包括支援センターの業務を委託から直営に変更したことに伴うものである。

尾道大学事業特別会計予算(第1号)

歳入歳出それぞれ141万4,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ14億6,435万7,000円とするもので職員の増によるものである。

漁業集落排水事業特別会計予算(第1号)

歳入歳出それぞれ5万1,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ7,455万6,000円とするもので、受益者分担金の一括納付に係る報償費によるものである。

病院事業会計予算(第1号)

病院事業収益を1,452万9,000円追加し、総額を125億4,552万4,000円に改めるもので、公立みつぎ総合病院において尾道市地域包括支援センターに新たに職員2名を派遣し、介護保険事業特別会計から負担金を受け入れるものである。現行の人員の対応を予定しており支出には変更はない。

条例改正

尾道市消防団員等公務災害補償条例等の一部を改正する条例案

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、損害補償の適正化を図るべく、配偶者以外の3人目以降の扶養親族に係る補償基礎額の加算額を引き上げるため、及び地方公務員災害補償制度との均衡を考慮した機動的な対応を可能とすべく、障害の等級ごとの障害について規則で定めることとするための条例改正である。

尾道市火災予防条例の一部を改正する条例案

建築基準法施行令の一部改正に伴い、引用条項を改めるための条例改正である。

尾道市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例案

尾道市立大浜小学校の閉校に伴い、因島学校給食共同調理場で調理する学校の範囲を改めるための条例改正である。

尾道市公共下水道条例の一部を改正する条例案

公共下水道使用料の適用種別の定義を明確にするための条例改正である。

条例制定

尾道市漁業集落排水処理施設設置及び管理条例案

尾道市漁業集落排水処理施設の設置及び管理について定めるための条例制定である。

尾道市漁業集落環境整備事業分担

金徴収条例案

漁業集落環境整備事業により利益を受ける者から分担金を徴収するための条例制定である。

その他の議案

市道路線の変更(2件)

起点、終点変更によるもの

路線名 木ノ庄57号線(木ノ庄町)、江田国守線、古防後谷線、青木金神線(御調町)

財産の無償貸付けについて

私学振興を図り、もって本市の教育環境の向上に資するため、元尾道工業高等学校の土地及び建物等を学校法人に無償で貸し付けるものである。

財産の取得について

消防力充実強化のため、消防ポンプ自動車を取得するものである。

人事議案

副市長の選任同意

加納 彰さん(吉和西元町)

監査委員の選任同意

恵谷 豊昭さん(美ノ郷町)

公平委員会の委員の選任同意

松岡 昭禮さん(西土堂町)

人権擁護委員の選任同意

小林 富子さん(向東町)

小島 俊道さん(瀬戸田町)

報告

繰越明許費繰越計算書(3件)

一般会計

国民健康保険事業特別会計

公共下水道事業特別会計

予算繰越計算書(1件)

病院事業会計

継続費繰越計算書

水道事業会計

法人の経営状況(5件)

土地開発公社、尾道駅前都市開発株式会社、尾道ウォーターフロント開発株式会社、自治振興事業団、平山郁夫美術館

専決処分報告(1件)

議員提出議案

地方の道路整備の促進に関する意見書
地方財政の充実・強化を求める意見書

「年金加入記録」の徹底説明と安心と信頼できる年金制度の早期確立を求める意見書

一般質問

市長の政治姿勢について

中国横断自動車道尾道松江線と瀬戸内しまなみ海道を有効に結節するルートについて

年金の照会について

教育問題について

地方自治のあり方について

防災対策について

少子化問題及び子育て支援について
不明年金加入記録問題への対応力について

(仮称)因南学園について

市長選挙とmanifestoについて

尾道市第二次障害者保健福祉計画・尾道市障害福祉計画策定に関わって

尾道発「教育改革の改革」について
(仮称)尾道市民センターむかいしま建設について

市長の基本的政治姿勢について
行政不信が高まっている問題について
教育行政について

その他(住民要望など)

財政健全化計画に関連して
市長の施政方針及び抱負と決意について

「地方政府・尾道」としての市長の地方自治・分権改革に対する所見について

教育について

暮らしの安心づくりとして高齢者の介護保険制度の利用の現状と、今後尾道市の在り方について

認定こども園「浦崎」の実施状況について

公立小中学校の耐震化対策について
世界遺産推進課の今後の方向について
新市建設計画について

(仮称)因南学園構想凍結について
食料の地産地消と温暖化対策について

財政の健全化について
市長の市政に対する所信について
市長のmanifestoに関して

ふるさと納税制度について
地方公共団体財政健全化法について
尾道市行財政改革大綱について

尾道大橋無料化に向けた行動計画について

住民税変更に伴う周知徹底について

一般質問(主な内容)

年金の照会について

問 社会保険庁の年金記録不備発覚後の対応はどうか。

答 現在届出書の受理等の事務は市町村で行い、保険料の収納は2002年4月から国が直接行っている。年金記録についての照会は、ほとんどが加入や納付記録に関するものであり、社会保険事務または「ねんきんダイヤル」で照会していただくよう案内している。合併前の2市3町の年金記録はそれぞれ電算化し、合併に伴い新尾道市のシステムに統合後の現在も保持している。社会保険庁等からの年金記録の照会には的確に対応しながら市民の受給権が確保されるように取り組ん

でいきたい。

防災対策について

問 防災無線の役割と整備状況についてはどうか。

答 防災無線については、適切な情報を迅速かつ正確に伝達できるシステムづくりが肝要だと考えている。現在、御調町と瀬戸田町で運用している。因島・瀬戸田地域で今年度と来年度で整備する防災行



防災行政無線放送室と屋外拡声器

政無線の屋外拡声器設置計画では、因島・瀬戸田全域をカバーできると考えているが完成後の状況を見ながら必要に応じて改善していく。

問 地域の防災計画など防災に対する現状についてはどうか。

答 災害予防、災害応急対策及び災害復旧の各計画からなる尾道市地域防災計画を策定し、総合的かつ計画的に防災行政を推進している。

(仮称)尾道市民センターむかいしま建設について

問 完成時期、施設の概要、他の施設との役割分担について、また、施設の環境対策や経済的な管理運営についてはどう考えているか。

答 2009年2月末完成、4月の供用開始を予定している。施